

バレーボールへのリベロの導入に関する研究
島田 成樹 (生涯スポーツ学科 地域スポーツコース)
指導教員 新井 博

キーワード：バレーボール，リベロ，ルール

1. 緒言

リベロとはバレーボールでは、守備専門の選手で攻撃参加することはできない選手である。

語源としては、コートの中に「自由」に入出入りできることからきている。リベロ制度の導入は背が低くても守備に卓越した能力のある選手に、活躍する機会を与えた。

今現在バレーボールを行っているが、リベロ制度の導入により試合にどのような変化をもたらしたのか疑問に思った。

そこで本研究では、リベロ制度の導入前と導入後のサーブカット返球率、試合の勝率、競技者の心境の変化、見ている側の心境の変化について興味があったのでこのテーマに取り組むことにした。

2. 研究方法

本研究は、アンケート調査、文献調査を行う。アンケート10代から40代バレーボール経験者20名。文献調査を行うにあたっては、バレーボールに関する図書、雑誌などからリベロに関する記事を収集しまとめる。

3. 結果と考察

この研究を始める前に、仮説でたてていた「サーブカット返球率にどのような変化があったか」「勝率の変化についてどのような変化があったか」「心境の変化があったか」「試合を見ているとき、リベロ制度を経験していない方と、経験

している方は、「どの様な面白さ」と「物足りなさ」を感じたか「どのようにバレーボールが変化したか」ということに関してアンケート調査を行った結果、仮説でたてていたことほぼ同じ結果が得られた。リベロ制度導入前からバレーボールを行っている選手と導入後から始めた選手では、予想していたとおり少し意見に書き方が違っているが、リベロ制度があることに対しては、概ね良い制度だと感じている。

4. まとめ

この研究を通して、リベロの良さ、大切さが今までの以上に理解できた。このことから将来コート上にリベロ2人制などの面白い意見が生まれてきた。リベロがコートに2人いることでさらにレシーブが安定し、より緻密な攻撃が可能になると思う。アタックレシーブが多く上がることで見ている側の人も盛り上がり、バレーボールの人気向上に繋がると思う。

引用・参考文献

- ・西川順之助(2007)わかりやすい バレーボールのルール. 成美堂出版
- ・山岸紀朗 (2001) 詳解6人制バレーボールのルールと審判. 株式会社大修館書店
- ・公益財団法人 日本バレーボール協会 審判規則委員会 (2014) バレーボール6人制競技規則